

## 市民アンケート集計結果

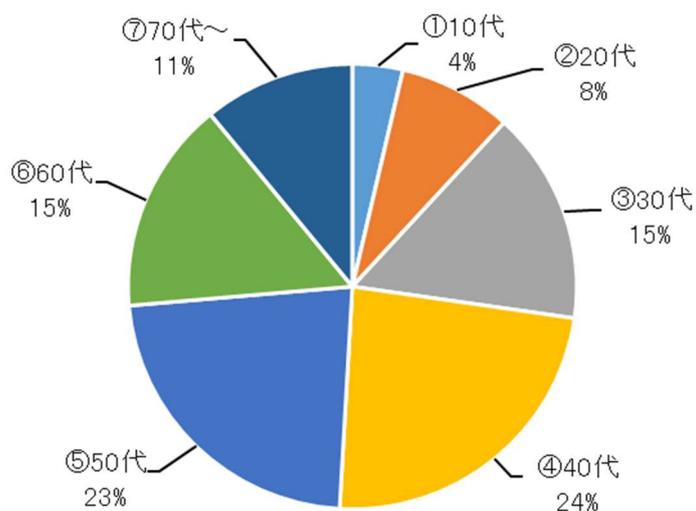
アンケート名 男女共同参画情報誌『じょいんと』に関するアンケート

実施期間 令和3年5月 21 日～令和3年6月 25 日

回答者数 110 人

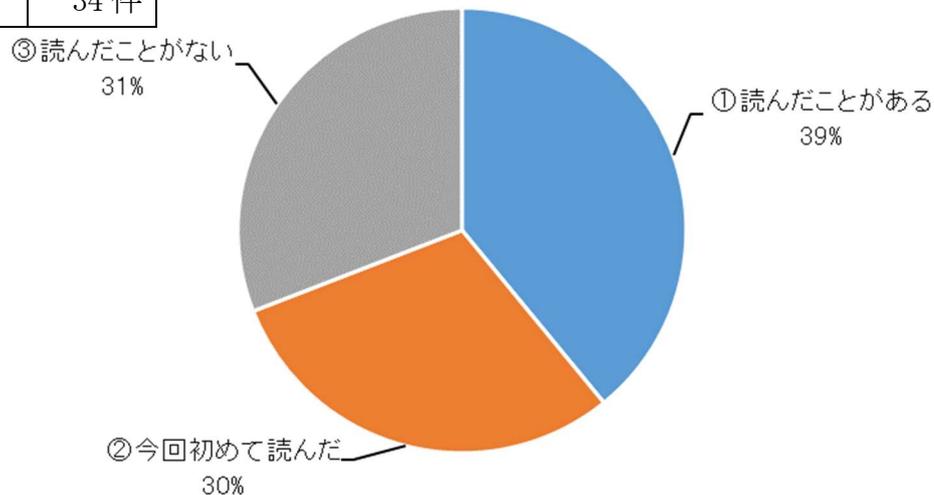
### Q1:回答者の年代を教えてください

選択肢	回答数
①10代	4件
②20代	9件
③30代	17件
④40代	26件
⑤50代	25件
⑥60代	17件
⑦70代～	12件

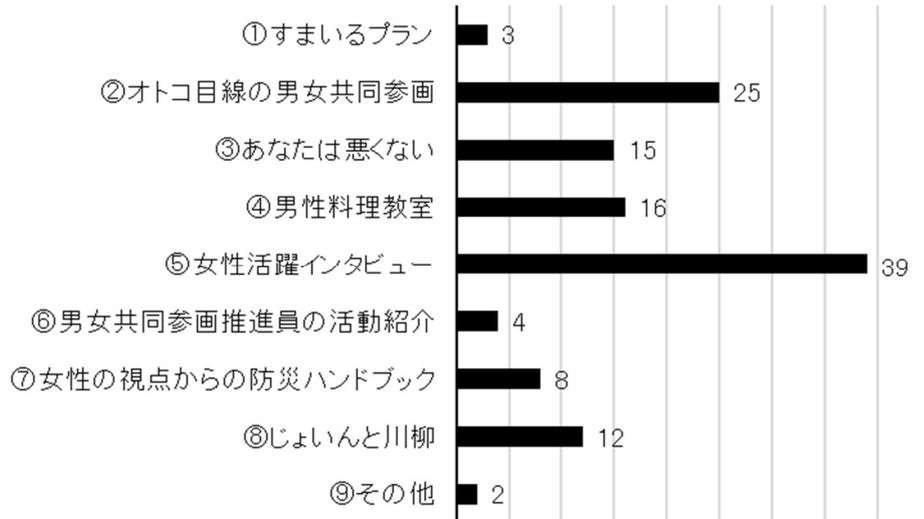


### Q2:『じょいんと』を読んだことがありますか

選択肢	回答数
①読んだことがある	43件
②今回初めて読んだ	33件
③読んだことがない	34件

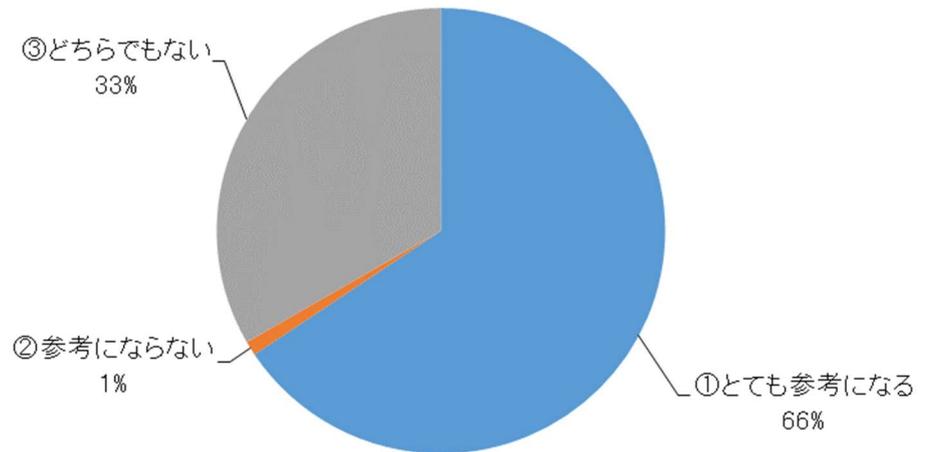


Q3:『じょいんと』最新号(Vol. 28)で気になった記事を教えてください(複数回答可)



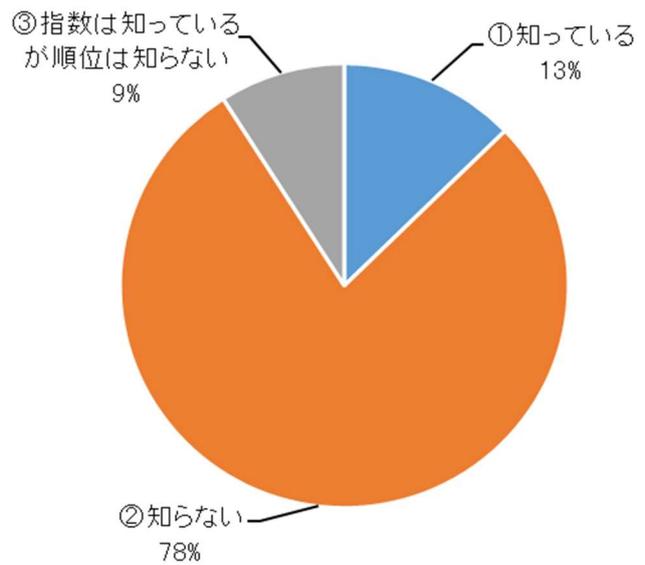
Q4:『じょいんと』の感想を教えてください

選択肢	回答数
①とても参考になる	63 件
②参考にならない	1 件
③どちらでもない	32 件

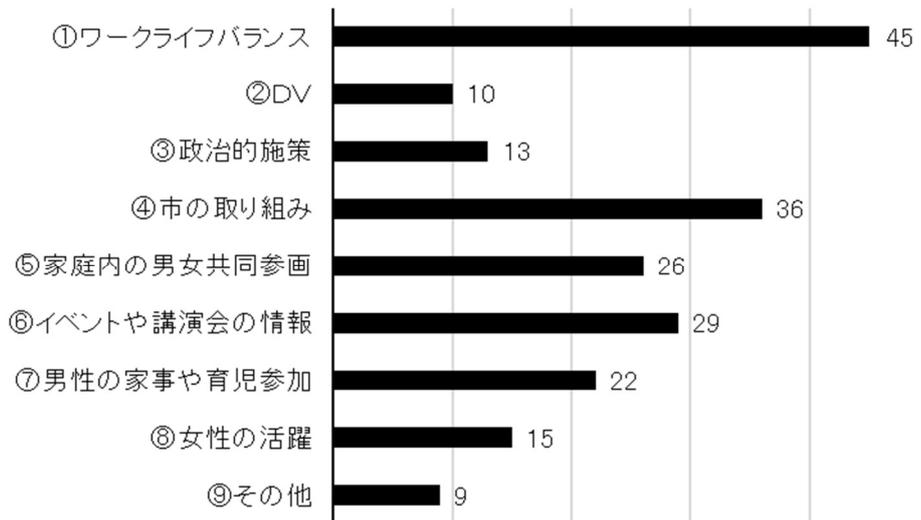


Q5:世界のジェンダーギャップ指数、および日本の順位を知っていますか

選択肢	回答数
①知っている	14件
②知らない	86件
③指数は知っているが順位は知らない	10件



Q6:『じょいんと』で取り上げてほしいテーマを教えてください(複数回答可)



その他の内容(一部を紹介)

- ・ 男女共同参画に関する研修・講座情報
- ・ 男性の育休取得の難しさ、転職の必要性、復帰後について(いわゆるパタハラ)
- ・ 企業等で男性育休取得した方へのインタビュー記事

## Q7:あなたの家庭で男女共同参画について取り組んでいることを教えてください

### 回答内容(一部を紹介)

- ・ 女性だが正社員として働いている。
- ・ 定年退職した父親も積極的に料理・掃除・家庭菜園を行っている。
- ・ 家事を夫婦ふたりで分担する。
- ・ 父母の子供と関わる時間の均一化。
- ・ 父と母が入れ替わっても問題のない環境づくり。
- ・ きちんと言葉、紙にして、勝手なルールを作らない。片付ける場所にはラベルを貼る、やり方を紙に書いて貼っておく、スケジュールを共通化する。
- ・ 男性、女性がお互いの役割を理解し、感謝する。
- ・ 助けが欲しいと少しでも感じたときにはお互いに悲鳴を上げる。
- ・ お互いの自由時間を確保する。父が月に3度会食に行くなら母も月に3度夜に外出するなど。
- ・ 育児家事を夫に協力してもらう
- ・ 「女の子だから」「男の子だから」と言葉に出さないようにしています。
- ・ 自分のことは自分です。女性が頑張りすぎない。
- ・ 夫婦がお互いに感謝の言葉をいつもかけるようにしている。
- ・ 平日は私のほうが帰るのが遅いので夫がご飯を作ってくれる。土曜日でも私は子供の塾の送迎時間の間、掃除や洗濯などをしてくれる。
- ・ お互い時間のある人が積極的に家事を行い、バランスが取れていると思います。
- ・ 私は未だに仕事をしていますので、夫に掃除機をかけと茶碗洗いをしてもらってます。
- ・ 主人(旦那)という呼称は使わない。夫や名前(敬称を付けて)で呼ぶ